

件名:

EBS:欧州環境インサイト ニュースメール 2010年3月号



EBS ニュースメール 6 号

「欧州環境インサイト」ニュースメール 6 号お送り申し上げます。皆様のビジネスにとって、何らかのお役に立てれば幸いに存じます。

----- ヘッドライン -----

- 【風力:スペイン・英国】イベルドロラ、洋上風力の本部を英スコットランドに設置
- 【風力:スペイン・ドイツ】ガメサ、独バードに出資へ、提携の覚書締結
- 【風力:欧州】汎欧州の「スーパーグリッド」実現に向け業界団体発足
- 【太陽光:ドイツ・カタール】ソーラーワールド、カタールで原料シリコンの合弁企業設立
- 【バイオ:欧州】環境保護団体、バイオ燃料の情報公開で欧州委員会を提訴
- 【バイオ:英国】ブリティッシュ・エアウェイズとソレナ、廃棄物からジェット燃料生産
- 【CCS:英国】英政府、CCS 支援でエーオン、スコティッシュ・パワーの 2 社選定
- 【潮力:ドイツ】シーメンス、英マリン・カレントに出資、潮力発電に参入
- 【低排出車:英国】最高 5,000 ポンドを補助、電気自動車の購入支援、英政府が来年から
- 【政策:ドイツ】「運輸部門の CO2 排出量、2020 年に最大 43%削減可」、連邦環境省報告書

--- ニュース -----

【風力:スペイン・英国】イベルドロラ、洋上風力の本部を英スコットランドに設置

スペインの電力大手イベルドロラの再生可能エネルギー部門であるイベルドロラ・レノバブレスは 3 月 2 日、洋上風力発電事業の本部を英国スコットランドのグラスゴーに置くことを発表した。同社の英国子会社であるスコティッシュ・パワー・リニューワブルズ内に設置する。英国では政策を追い風に洋上風力発電の市場が拡大しており、スコティッシュ・パワーは他社と共同で、500MW および 7.2GW の大型ウィンドファームの建設を計画している。

ニュースリリース: www.scottishpower.com/PressReleases_2015.htm

【風力:スペイン・ドイツ】ガメサ、独バードに出資へ、提携の覚書締結

スペインの風力タービン大手ガメサとドイツの洋上風力専門バードは 2 月 18 日、資本参加を含む提携の覚書を締結した。ガメサがバードに少数株主として資本参加するのに加え、販売促進の合弁企業の設立、ガメサによるバード製品のライセンス製造などが協力の柱。バードは出力 5MW の洋上風力専用タービンを開発、ドイツ沖北海で洋上ウィンドファームを建設中。バードは大手であるガメサと組んで自社製品の拡販を目指す一方、ガメサは成長市場である洋上風力へ参入できる。

ニュースリリース:

www.gamesacorp.com/en/press/press-releases/gamesa-and-bard-sign-mou-regarding-collaboration-in-the-offshore-wind-market

【風力:欧州】汎欧州の「スーパーグリッド」実現に向け業界団体発足

英国沿岸や北海、地中海で計画されている大規模洋上ウィンドファームを結ぶ送電網「スーパーグリッド」の実現に向け、主要企業が 3 月 8 日に業界団体を設立した。「フレンズ・オブ・スーパーグリッド (FOSG)」で、フランスのアレバ T&D、ベルギーのエリア、ドイツのシーメンスなど、大手送電事業者や送電関連機器メーカー約 10 社が参加した。送電ロスが少ない直流送電技術を使い、今後、洋上風力によ

る発電量の急増が見込まれる北ヨーロッパを中心に全欧州をカバーする送電網の実現を目指し、政策提言や政府への働きかけを行う。

ニュースリリース：www.friendsofthesupergrid.eu/news-view.aspx?newsID=15

【太陽光：ドイツ・カタール】ソーラーワールド、カタールで原料シリコンの合弁企業設立

ドイツの太陽電池大手ソーラーワールドは3月1日、太陽電池の原料である高純度シリコンを生産する合弁企業をカタールに設立すると発表した。新会社はカタール・ソーラー・テクノロジーズで、ソーラーワールドが29%、カタールの公益組織であるカタール・ファウンデーションが70%、カタール開発銀行が1%を出資する。5億ドルを投じ年産3,600トン規模の工場を建設、2012年第3四半期に生産を開始する見通し。現地の太陽電池メーカーに原料を供給する。

ニュースリリース：www.solarworld.de/4384.html?L=1

【バイオ：欧州】環境保護団体、バイオ燃料の情報公開で欧州委員会を提訴

クライアントアースなど欧州の4つの環境保護団体は3月8日、バイオ燃料に関する情報公開が不十分だとして、欧州委員会を欧州連合(EU)の司法機関に提訴した。トランスポート&エンパイロメント(T&E)、欧州環境ビューロー、バードライフ・インターナショナルを加えた4団体は、バイオ燃料の環境影響に関する文書の公開を昨年10月に欧州委員会に申請したが、期日までに一部が公開されなかったとしている。バイオ燃料については、森林の耕地への転換や原料の食料生産との競合が指摘され、EUのバイオ燃料利用促進政策に対して一部の環境保護団体から批判の声があがっている。

ニュースリリース：

www.clientearth.org/green-groups-sue-commission-over-withheld-biofuels-documents

【バイオ：英国】ブリティッシュ・エアウェイズとソレナ、廃棄物からジェット燃料生産

英航空大手のブリティッシュ・エアウェイズ(BA)と米国のバイオ燃料企業ソレナは2月15日、ロンドン東部にバイオジェット燃料の工場を建設すると発表した。ソレナが年間50万トン規模の廃棄物から1,600万ガロンのジェット燃料を生産する設備を建設、BAが全量を買取り、航空機燃料に使用する。2014年の操業開始を見込む。出力20MWの廃棄物発電施設も併設する。

プレスリリース：http://www.britishairways.com/travel/bapress/public/en_gb

【CCS：英国】英政府、CCS支援でエーオン、スコティッシュ・パワーの2社選定

英政府のエネルギー・気候変動省は3月12日、CO2排出の少ない石炭火力発電に不可欠なCO2回収・貯留(CCS)技術の実現に向けた支援対象として、エーオンとスコティッシュ・パワーをそれぞれ中心とする2企業連合を選定したと発表した。今後1年間に詳細設計に必要な費用を政府が支出する。総額9,000万ポンドの予算枠から拠出されるが、各連合に支出される額は公表していない。政府は設計計画に基づき2011年に、実際のCCSプラント建設を支援する企業を決める。英政府はCCSを併設した石炭火力発電所を推進する政策を進めており、今回選ばれたプロジェクトを含め4基のCCSプラントを実現する方針を示している。

ニュースリリース：www.decc.gov.uk/en/content/cms/news/pn10_041/pn10_041.aspx

【潮力：ドイツ】シーメンス、英マリン・カレントに出資、潮力発電に参入

ドイツの重電大手シーメンスは2月25日、英国の潮力発電ベンチャーであるマリン・カレント・ターバインズに約10%資本参加すると発表した。シーメンスは既に風力や太陽光など再生可能エネルギー関連の装置事業に乗り出しているが、マリン・カレントへの出資で今後成長が見込まれる潮力発電分野に進出する。マリン・カレントは2000年の設立で、自社開発した出力1.2MWの発電機を使い2008年11月から北アイルランドで商業規模の実証試験を始めている。大手と組むことで、自社技術の世界展開を目指す。潮力は波力と並び、海洋エネルギーによる発電技術として期待されており、英国企業が技術開発で先行している。

ニュースリリース：www.siemens.com/press/en/pressrelease/?press=en/pressrelease/2010/renewable_energy/ere201002040.htm

【低排出車：英国】最高5,000ポンドを補助、電気自動車の購入支援、英政府が来年から

英政府の運輸省は2月25日、電気自動車やプラグイン・ハイブリッド車など低排出車の購入支援策の詳細を発表した。来年1月から適用され、個人や企業が基準に適合する低排出車の新車を購入する際、価格の25%(最大で5,000ポンド)を政府が補助する。同時に、ロンドン、ミルトン・キーンズ、北東イングラン

ドの3地域で、今後3年間にわたって充電ポイント整備の実証試験を実施、低排出車の普及をインフラ面で支援する。

ウェブサイト：www.dft.gov.uk/pgr/sustainable/olev/grant/

【政策:ドイツ】「運輸部門のCO2排出量、2020年に最大43%削減可」、連邦環境省報告書

ドイツの連邦環境省は2月、複数の政策を組み合わせることで2020年の運輸部門からのCO2排出量を、現在のトレンドが続くと仮定した場合に比べ最大43%削減できるとする報告書をまとめた。適切な都市設計による交通量の削減、乗用車に対するCO2排出規制、航空分野における市場メカニズムに基づいた政策、自動車燃料税の増税などが大きな効果を持つと予測している。これにより、2020年の排出量をトレンドが続いたとした場合の2億200万トンから、1億1,500万～1億4,800万トンに減らすことができるとみている。

ウェブサイト:

www.umweltdaten.de/verkehr/downloads/Texte_05_2010_CO2Minderung_Verkehr_Kurzfassung_englisch.pdf

◆◆「EBS産業レポート」発売中◆◆-----

◎1「これだけは知っておきたい EU環境規制 2009-10年」
94頁 300ポンド(税別)/360ユーロ(税別)/49,350円(税込)

◎2「EUで注目の環境ビジネス 2009-10年」
88頁 300ポンド(税別)/360ユーロ(税別)/49,350円(税込)

◎3「欧州自動車産業の最新動向 2009-10年—始動する電気自動車」
128頁 350ポンド(税別)/420ユーロ(税別)/58,800円(税込)

詳細目次、サンプルページ、お申込みはこちら⇒ <http://www.ebsukltd.com/report/index.htm>

>>複数購入、追加購入の場合は約20%の特別割引!!

- 1と2の2冊(78,960円/500ポンド/580ユーロ)
- 1または2と3の2冊(86,520円/520ポンド/620ユーロ)
- 1、2、3の3冊(126,000円/750ポンド/900ユーロ)

◆◆当ニュースメール配信サービス希望者募集中!◆◆-----

- 当配信サービスは無料です。どなたでもホームページからご登録いただけます。
 - 配信頻度は基本的に毎月ですが、都合により不定期になることをあらかじめご了承ください。
 - 本サービスは弊社の都合により休止することがあります。
- ご登録はこちら⇒ <http://www.ebsukltd.com/newsletter/>

◆◆当サービスのご利用に当たって◆◆-----

- ★登録内容の変更や配信停止はお手数ですが下記からお願い致します。
<http://www.ebsukltd.com/newsletter/>
- ★ニュースメールに関するお問い合わせ、その他ご利用に際してのご不明点は下記へご連絡下さい。
news@ebsukltd.com

発信元◇EBS(UK)Ltd.
1 Heathcock Court, 415 Strand, London WC2R 0NT, UNITED KINGDOM
ウェブ: <http://www.ebsukltd.com/> メール: news@ebsukltd.com

Copyright(C) EBS(UK)Ltd. 2010 掲載記事の無断転載を禁じます。